

# 関東学連ロングセレ 推薦のご案内

## 推薦までの流れ

- ・ 推薦立候補用紙(別紙)に必要事項を記入し、幹事長まで提出する。
- ・ 必要事項については、関東学連 HP「当連盟について」の「関東学連規約書庫」より「ロングセレ推薦規約」を必ず参照すること(いかに実績があっても、不通過だった理由が適当でない場合は通過を認めないこともあります)。
- ・ 提出締め切りは 7 月 7 日(金) 23:59 とする。
- ・ 締め切り後の土曜日に、提出された立候補用紙は渉外を通して関東の各加盟員に周知され、その 2 週間後の学連総会の推薦会議にて多数決をとる。
- ・ 推薦会議には立候補者が立会うことも可能です。

## 推薦の目的

推薦通過の趣旨目的は、次年度インカレロングの選手権クラスにおける学連枠を確保することが見込まれる関東学連加盟員に、選手権クラス出場の機会を確保すること、及び、当該年度インカレロングにおいて卓越した成績を収めることが見込まれる関東学連加盟員が、やむを得ない事由によってセレクションを通過出来なかった場合に、選手権クラスへの出場の可能性を残すことである。(関東学連ロングセレ推薦規約第二条)

## 推薦の基準

以下はあくまで基準であり、「満たしていないといけない」「満たしているから通過する」とは限らないので注意してください。

以下、推薦規約第八条より抜粋

1 選手権クラスへの推薦立候補者は、同条3項に定める判断基準と同条4項に定める判断基準の双方を満たすことが望まれる。

2 推薦立候補者が基準を満たす場合には、有権大学が反対票を投じるには、正当な理由を付さねばならない。ここで「正当な理由」とは、社会一般的に見て著しく公平を害さない程度であれば足りる。

3 未出走の理由および不通過の理由の基準

① 未出走の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。但し、いずれの場合もそれを証明する書類等が必要である。

- ・ 文部科学省指定の出席停止の疾患にかかった場合。

- ・セレクション当日に事故にあった場合。
  - ・3親等内における冠婚葬祭のように社会的にセレクションより重要と思われる行事があった場合。
- ② 不通過の理由を以下に定める。以下のいずれかを満たすと、基準を満たすと認定する。
- ・レース中に負傷者を発見して、その救助に当たり、救護所等に付き添った場合。
  - ・レース中に本人の過失なく、地元の方とのトラブルになった場合。
- ③ 以上に準じる相当な理由があれば、立候補者は自薦理由として立候補書類に記載して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

#### 4 オリエンテーリングの競技的実績に関する基準

- ① 男子の立候補者は、以下の何れかを満たせば、基準を満たしたと認定する。
- ・前年度インカレミドル選手権クラスに出走し、上位20名に入る者。
  - ・前年度インカレロング選手権クラスに出走し、上位20位以内に入る者。
  - ・前年度インカレロング併設 MUL に出走し、各レーン上位3名以内に入る者。
- ② 女子の立候補者は、以下の何れかを満たせば、基準を満たしたと認定する。
- ・前年度インカレミドル選手権クラスに出走し、上位10名に入る者。
  - ・前年度インカレロング選手権クラスに出走し、上位15位以内に入る者。
  - ・前年度インカレロング併設 WUL に出走し、上位3名以内に入る者。
- ③ 以上に準じ得る相当の理由があれば、推薦立候補者は、自薦理由に追加して良い。ただし、その場合はあくまで自薦理由の一つとし、基準を満たしたとは認定しない。

#### 注意点

- ・7/22 総会にて各加盟校の多数決をとるので、必ず推薦規約を確認すること。
- ・委任状提出による意思表示をする大学にとっては、推薦立候補の中身が判断材料のすべてとなるので、十分な記載を心がけること。また、総会に出席する大学にとっても、事前にクラブ内で話し合いをする際には、立候補用紙の中身しか判断材料がないことも考慮すること。
- ・投票権がある大学は、男子の立候補者に対しては男子が所属する大学、女子の立候補者に対しては女子が所属する大学に限る。

推薦に関する疑問や問い合わせは、

関東学連副幹事長 立花和祈

wakitachibana4@gmail.com (○→@)

までお願いいたします。